

第4次安倍内閣の発足について

全閣僚を再任し、目新しさこそないが、さらなる長期政権に向けた安定感のある布陣となった。謙虚な姿勢で国民に向き合うとともに、社会保障改革や財政健全化など、勇気を持って必要な改革を断行していただきたい。

第4次内閣においても最優先課題は経済であり、世界的な株高を追い風としてアベノミクスによる成長軌道を確認なものとするために、未来への投資を加速させる施策を着実に実行することを期待している。とりわけ、企業における人手不足が深刻化するなかで、生産性向上や働き方改革は待ったなしの課題である。安倍首相のリーダーシップのもとで、スピード感を持って重要政策を実行に移し、まずは成果を生み出していただきたい。

また、地方創生によって地域の活力を創造するためには、その主役である中堅・中小企業の活性化が不可欠である。後継者不足によって、黒字企業であっても廃業するケースが目立つなかで、政府には、円滑な事業承継や産業の新陳代謝を促す新たな創業、第二創業に向けた支援策の強化を求めたい。

以上

平成29年11月1日
京都商工会議所
会頭 立石 義雄